



森のガーランド

梵珠少年自然の家

1 活動のねらい

- 自分だけのオリジナル作品を作ること、創意工夫する喜びを味わうことができます。
- ひもを「結ぶ」という動きを習得することができます。

2 活動の概要

自然の素材である松ぼっくり、くるみ、草花等を梅枝から複数ぶら下げて、独自のガーランド（ひもにオブジェを取り付けて室内の飾りにしたもの）を作る活動です。



<作品例>

- (1) 人数 120人以内
- (2) 対象 幼児以上
- (3) 期間 通年
- (4) 時間 1～1.5時間（説明20分+活動40～70分）
- (5) 場所 体育館、研修室1・2
- (6) 経費 30円/1作品
- (7) 指導 依頼のある場合、製作方法等について、自然の家職員が説明を行う。

3 準備物

団体	救急薬品
個人	特になし
自然の家	材料：自然物（松ぼっくりや草花など）、ヒートン（5～10個まで/1人）、毛糸 用具：油性ペン、ポスターカラー、ラジオペンチ、ニードル、セロハンテープ、ハサミ、剪定ばさみ、作業板

4 引率者の役割分担

代表責任者	1名。全体の総括、指揮、連絡にあたる。
活動支援者	数名。子どもたちの活動を支援し、安全と事故防止に努め、緊急時に対応する。

5 活動の流れ

	内 容
説 明	<ul style="list-style-type: none"> 参考作品を提示しながら、作り方について説明 用具の使い方と安全について説明
活 動	<p>① 自然物でどのようなガーランドを作るかイメージする。</p> <p>② 梅枝にヒートンを取り付ける。 ・梅枝をうまく切れない幼児や低学年の場合、大人が切ってあげてもよい。</p>  <p>③ ぶらさげる自然物をひも（毛糸）で結ぶ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>【自然物】 松ぼっくり（大・小）、くるみ、 木の枝（梅枝）、木の輪切り、 乾燥草花、トチの実など</p> </div>  <ul style="list-style-type: none"> ひも（毛糸）で結べない自然物にはヒートンを取り付ける ヒートンをうまく取り付けできない子どもには、ニードルで軽く穴を開けたり、ラジオペンチを使ったりすることをアドバイスする。幼児や低学年の場合、ヒートンを取り付ける作業は大人がやってあげてもよい。 <p>④ 梅枝にぶら下げる自然物を結びつける。 ・間隔やひもの長さのバランスを考えて結ぶ。 ・自然物の結び方は「2回結び」にする。</p> <p>⑤ 梅枝にひも（毛糸）を取り付けて完成。 ・端の結び方は「2回結び」にする。 ・ヒートンに通すひも（毛糸）の先はセロハンテープを巻くと通しやすくなる。</p> 
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> 感想発表や友達の作品の鑑賞 用具の返却と後片づけ

6 安全に実施するためのポイント

- 用具を散乱させておかないように注意する。